

九州地方整備局 入札監視委員会第一部会 審議概要

開催日及び場所	平成28年6月21日(火) 福岡第二合同庁舎2階共用第4・5・6会議室	
委員	安藤 圭悟(公認会計士)、岩田 直仁(新聞社論説委員)、園田 佳巨(大学院教授)、 中川 正裕(経済団体専務理事)、森山 大輔(弁護士)	
審議対象期間	平成28年1月1日～平成28年3月31日	
抽出案件	総件数 11件	(備考)
工 事	一般競争(政府調達)	1件
	一般競争(政府調達以外)	6件
	指名競争	0件
	随意契約	1件
	建設コンサルタント業務等	2件
	役務の提供及び物品の製造	1件
随意契約に係る調達予定 事前 確認案件	総件数 5件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	な し	

意見・質問	回 答
<p>【入札契約運用状況の説明】</p> <p>1. 総括表(工事、コンサル、物品、役務)</p> <p>2. 指名停止等の運用状況</p> <p>3. 談合情報関係</p> <p>4. 工事種別毎の低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況</p> <p>【一般競争方式】 (政府調達に関する協定適用対象工事)</p> <p>1. 大分212号 三光第1号トンネル新設工事</p> <p>1. について</p> <p>○工期が2年に渡ると、破綻する業者も有ると思うが、過去破綻したことはあるのか。</p> <p>○長期になる工事の場合、単価については、どのように設定しているのか。</p> <p>○無効の数が多いが、一般的なことなのか。</p> <p>○価格と施工体制の評価については、どのような評価を行っているのか。</p> <p>【一般競争方式】 (政府調達に関する協定適用対象工事以外・一般土木工事)</p> <p>2. 福岡201号烏尾トンネル管理用通路設置工事</p> <p>3. 東九州道(志布志～大崎)家戸原地区改良工事</p> <p>2. について、</p> <p>○入札価格の最低制限というものはあるのか</p> <p>3. について、</p> <p>○工事名にある、改良とはどういう意味なのか。</p> <p>○新設ではなく、維持だと名前はどうか。</p> <p>○シラス土を混ぜて、強度を強くするというのは、どういう意味なのか。</p> <p>○試験施工か何かで実施しているのか</p>	<p>このような大型の案件で、倒産は無いが、会社更生法を適用したことはある。倒産などをして、工事が継続出来ない場合は、契約保証もあり、違約金をとり契約解除になる。過去、そのようなケースまでになったことはない。</p> <p>○入札時の最新の単価を採用し発注している。</p> <p>○工事案件毎に変わってくる。</p> <p>○品質を確保する要素と価格で評価を行い、総合で1番を決めることになっている。</p> <p>○低入札調査基準価格というものが、品質を最低限確保出来る価格を設定している。</p> <p>○土木工事では、盛土等工事を行う際に、改良という名前を付けている。</p> <p>○維持修繕を付けている。</p> <p>○水気が多い粘性のシラス土に水気が無いシラス土を混ぜて強くしている。</p> <p>○試験施工で実施をしている。</p>

意見・質問	回 答
<p>【一般競争方式】 (政府調達に関する協定適用対象工事以外・一般土木工事以外)</p> <p>4.福岡208号徳益高架橋上部工(P30～P32)工事 5.大分川ダム利水放流設備工事 6.新田橋補修工事 7.阿久根維持出張所外壁他改修工事</p> <p>7. について、 ○参加可能者数が241社いるが、参加資格確認申請者が1社となっているが、競争になっていないが何か理由はあるのか。</p> <p>○1社しか来ていないとは、業者で分かるのか。</p> <p>○分からないのに、落札率が高い理由があるのか。</p> <p>○工事の規模が小さいなどあると思うが、予定価格と入札価格が近い。発注者としては、どのように考えられているのか。</p> <p>○1社しか来ない場合は、やり直すなどのことは考えられないのか。</p> <p>5. について、 ○評価結果について、誤記あると思われるが。</p> <p>4. 6. について、 ○特に無し</p> <p>【随意契約方式】 7. 長崎排水機場機械設備改修工事 ○予定価格の設定は。</p> <p>○見積もり回数が3回になっているが、経緯を説明して欲しい。</p>	<p>○今回の工事は、規模も小さく改修工事のため、人気がない。また建築工事は、民間が活発なのでそちらに参加される傾向があります。</p> <p>○分かりません。</p> <p>○あくまで想定範囲ですが、入札後には入札結果として応札者数が分かり、人気があるか無いかなどは業者も分かってき、競争相手が少ないと類推してくる。</p> <p>○競争参加者から見積もりを徴収して、それを基に予定価格を作成しているため、近い価格になっていると考えられる。見積もりについても、妥当性を確認して採用を行っている。</p> <p>○人気が無い工事については、1社や0社のこともある。なお、一般競争については、1社でも成立する。</p> <p>○誤記になります。</p> <p>○機器単価や労務工数は見積もりを行い、予定価格を設定している。</p> <p>○1回目が予定価格に対して約600万円の開きがあった。 2回目については、約40万円の開きがあった。 3回目で予定価格に対して、99.5%で落札をしている。</p>

意見・質問	回 答
<p>【建設コンサルタント業務】 8. 山国川改修調査検討設計業務 9. 平成27年度 佐賀導水路管内ポンプ設備雷害対策設計業務 8. について、 ○－5点の理由は</p> <p>9. について、 ○参加可能者数が23社あるが、特殊な業務なのか。</p> <p>○はじめから雷害対策は、とらないのか。</p> <p>【役務及び物品】 10. 平成27年度国営吉野ヶ里歴史公園内建築物点検 ○入札者の差額が大きい、落札者は問題ないのか。</p> <p>○役務には、低入札調査基準価格はないのか。 ○3年に1度発注しているのであれば、ある程度の価格などは分かるのではないのか。 ○単価や歩掛かりはどのようなものがあるのか。</p> <p>【その他の審議案件】(事前審査) 1. 平成28年度本名川ダム水理検討業務 2. 情報通信設備の機能に係る装置の改造 3. 排水機設備の機能に係る装置の修繕 4. 熊本都市圏交通状況データ提供業務 5. 平成28年度熊本地震における白川・緑川堤防検討業務</p> <p>3. について ○複数年1者応札とあるが、複数年とは何年か。</p> <p>2. について ○機械設備は、分かるが電気通信関係は別会社では出来ないのか。</p> <p>4. 5. について ○いづれも同じ法人だが、日本ではここでしか出来ないのか。</p> <p>○この法人は特殊な知見や豊富なデータを他は持っていないのか。</p>	<p>○事故及び不誠実な行為として、九州地方整備局より書面で嚴重注意を受けている。</p> <p>○直接的に業務で雷害対策を行っている業務はあまり無い。業者にはあまりなじみが無い業務となった。</p> <p>○主要な施設については、雷害対策を行っているが、主要なところ以外から雷害の影響を受けたので、対策を実施している。</p> <p>○見積もりから予定価格を算出しているが、受注意欲が高かったのか、見積もり時より低い金額で入札を行ってきている。 ○今回の役務契約については、無い。 ○今回点検するものが多かったので、初めて外注を行った。 ○実態調査を基に歩掛かりを作成しているため、ある程度母数などが必要のため、少ないと、見積もり等で対応している。</p> <p>○最低でも、過去5年間1者応札である。</p> <p>○制御ソフトが入っているため、製造者しかできない。</p> <p>○4については、すでに機器が設置しており、緊急的に使用するため、契約を行うもの ○5については、堤防の変状・被災のメカニズムなどを解明できるのは、この法人しかいない。</p> <p>○国土技術センターは、道路行政など中枢の施策を企画立案を行ったり、堤防の被災メカニズム等にも検討等を行い、その検討結果等から他コンサルは勉強を行うので、特殊な知見や豊富なデータを有しているのは間違いないと判断している。</p>